

第29回小出記念日本語教育研究会

日時：2020年6月27日(土) 10:00～15:30

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、
講演と希望者による口頭発表をZoomで実施します。

参加費：会員・非会員 無料



事前申込終了

◆ ◆ ◆ 講演 (10:45～12:15) ◆ ◆ ◆

「学習科学の視点から見た21世紀型スキルと言語学習 ー変化の時代における新しい学びと評価を支えるー」

【講師】 白水 始氏 (国立教育政策研究所・初等中等教育研究部 総括研究官)

【要旨】

学習に人のポテンシャルを最大限活用することを狙う「学習科学」の立場では、言語学習の分野でも、コミュニケーション、コラボレーション、イノベーションといった「21世紀型スキル」をフル活用することで言語習得も同時にはかる学習環境をデザインする。必ずしも日本語教育の事例に限定せず、言語学習にかかわる学習科学実践を紹介することで、日ごろの教育実践や実践研究を違った角度から見直すための視点を提供したい。

◆ 口頭発表 (希望者のみ 13:00～15:20) ◆

- 13:00～ 南米スペイン語圏における外国語教育としての日本語教育の意義と役割の1側面
ーコロンビア人教師とコロンビア人学習者の語りの分析からー
近藤弘 (ロスアンデス大学)
- 13:35～ 海外日本語教育におけるキャリア選択・形成についての事例研究
ー複線径路・等至性アプローチ (TEA) による分析ー
西野藍 (国際基督教大学) 他2名
- 14:05～ 休憩
- 14:15～ ケース教材を用いた大学教員に対する日本語研修
宮崎七湖 (新潟県立大学) 他1名
- 14:50～ 学部留学生と日本人学部生が書いた新聞社説の要約文の表現分析
ー140字大意・40字要旨と原文の関係ー
湯浅千映子 (大阪観光大学)

オンライン開催に伴い、ポスター発表は中止されました。
予稿集をもって、既発表といたします。

詳しいプログラムはウェブサイトをご参照ください <http://koidekinen.org/>
小出記念日本語教育研究会事務局 〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2 国際基督教大学日本語教育課程 武田研究室気付



主催：小出記念日本語教育研究会 / 後援：国際基督教大学 グローバル言語教育研究センター